

02 エコ・ヒューマン地域連携センターについて

1 エコ・ヒューマン地域連携センターと運営体制

「学生が動けば地域が変わる」

エコ・ヒューマン地域連携センター（略称：EHC）は、兵庫県立大学環境人間学部によって、2011年3月23日開設されました。「学生が動けば地域も変わる」というキャッチコピーを掲げ、様々な地域連携活動を創出・支援しています。

EHCの目的

学部の専門知を地域との交流や連携活動に活用し、学生の実践力の養成とともに地域の人材の育成を図り、地域の発展に貢献することにあります。

そのために、環境人間学部の学生・教員による地域連携活動を推進しています。地域連携活動とは、地域に関わるさまざまなアクター（住民、行政、NPO、企業、専門家など）と学生・教員が連携し、地域課題解決の新しいかたちを生み出すこと。大学の資源（知識・技術・マンパワー）をいかし、地域の課題解決や価値の創造に挑戦することで、大学と地域の相互発展をめざしています。



運営委員

環境人間学部は、文系・理系の枠を超えて人間の本質を見つめ、豊かな環境や暮らしを探究します。学部は、5つの系・課程で構成され、そのうち、3つの系に所属する教員が兼務教員を務めています。毎月1回程度の頻度で、運営委員会を開催し、情報共有をおこなうとともに、EHCが進む方向性などについて議論を重ねています。

センター長	杉山 武志
副センター長	太田 尚孝
コーディネート教員	柴崎 浩平
兼務教員	乾 美紀、喜友名 菜織、坂本薫、荘所 直哉、竹端 寛、保坂 裕子、三田村 哲哉、三宅 康成、森寿仁、安枝 英俊

（五十音順）



杉山 武志



太田 尚孝



柴崎 浩平

取組の内容

以下の3つの活動を通して、地域連携活動を促しております。

地域連携プロジェクト

多様な主体と連携した実践・研究プロジェクトの実施・支援を通して、学生が主体的に取り組みやすい環境づくりをおこない、地域人材を育成しています。

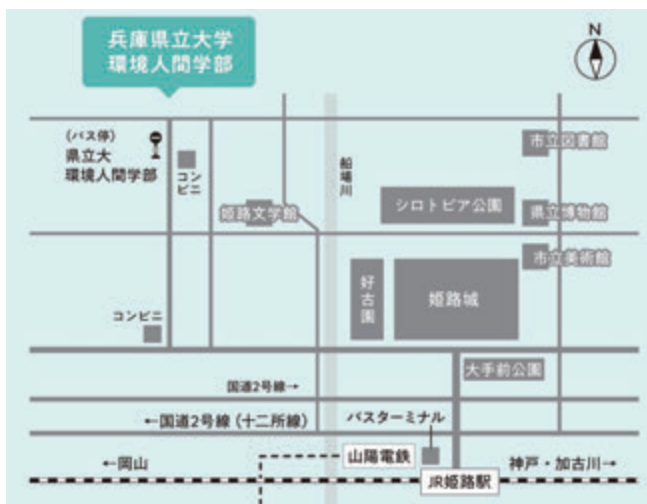
相談受付・対応

学内外からの様々な相談に応じることで、ニーズや課題を発掘するとともに、大学の資源（知識、技術、マンパワーなど）とのマッチングを図ります。

情報発信

EHCのホームページおよび各種SNSの運用をベースに、主には各種地域連携プロジェクトの活動内容や成果を発信しています。

アクセス



交通アクセス

JR・山陽電鉄

姫路駅北口より神姫バス：220円／乗車時間：約10分

9番のりば：11、12、13系統

10番のりば：7、10系統

「県立大環境人間学部」下車



〒670-0092

兵庫県姫路市新在家本町1-1-12

姫路環境人間キャンパス内 いちょう南館P104